

平成28年度 地産地消推進状況報告

平成22年 3月に邑南町における地産地消推進の基本的なルールを定めた「邑南町地産地消推進条例」を施行してから、7年が経過した。本報告は、邑南町地産地消推進条例第8条第2項の規定に基づいて、地産地消推進状況の平成28年度実績についてまとめたものである。

I 取り組みの成果

1. 重点推進項目

(1) 学校給食

①平成28年度実態調査

学校給食における町内産品の使用実態について、納入伝票のデータを基に実施

②金額ベース

単位：千円

品 目	H 2 8			H 2 7		
	仕入金額	うち町内産	町内産使用率	仕入金額	うち町内産	町内産使用率
米	3,549	3,510	98.9%	3,489	3,471	99.5%
野菜・果樹	12,017	2,638	22.0%	11,694	2,711	23.2%
牛 肉	1,413	1,383	97.9%	1,317	1,317	100.0%
豚 肉	1,500	1,427	95.1%	1,531	1,512	98.8%
鶏 肉	2,212	—	0.0%	2,095	—	0.0%
たまご	361	186	51.5%	378	190	50.3%
小 計	21,052	9,144	43.4%	20,504	9,201	44.9%
牛乳・乳製品	8,786	—	0.0%	8,739	—	0.0%
冷凍・加工品	19,722	61	0.3%	19,937	263	1.3%
合 計	49,560	9,205	18.6%	49,180	9,464	19.2%

※表中の記号… 0：単位未満、—：該当なし

平成28年度 地産地消推進状況報告

①重量ベース

単位：kg

品 目	H 2 8			H 2 7		
	仕入重量	うち町内産	町内産使用率	仕入重量	うち町内産	町内産使用率
米	11,000	10,897	99.1%	11,226	11,195	99.7%
野菜・果樹	25,356	8,932	35.2%	26,272	10,488	39.9%
牛 肉	335	320	95.5%	303	303	100.0%
豚 肉	1,256	1,222	97.3%	1,357	1,342	98.9%
鶏 肉	1,626	—	0.0%	1,391	—	0.0%
たまご	733	530	72.3%	626	472	75.4%
合 計	40,306	21,901	54.3%	41,175	23,800	57.8%

※表中の記号… 0：単位未満、—：該当なし

◎ 野菜・果物の納入割合

		H 2 8			H 2 7		
		農家・組合	産直市	商 店	農家・組合	産直市	商 店
金額(千円)		1,266	1,275	9,476	1,340	1,416	8,938
	割合	10.5%	10.6%	78.9%	11.5%	12.1%	76.4%
重量(kg)		4,249	4,580	16,527	5,083	5,483	15,706
	割合	16.7%	18.1%	65.2%	19.3%	20.9%	59.8%

※表中の記号… 0：単位未満、—：該当なし

② 学校給食の現状分析

- ・県の食材仕入れ状況等調査（調査対象期間：6月及び11月の第3週）の結果では、町の地場産物活用割合は、53.3%であり、平成27年度の59.4%より下がった。また平成28年度県平均は55.6%（地場産物活用割合は、食品数ベースで算出）で平成28年度は初めて県平均を下回った。地産地消コーディネータと地場産物活用割合の回復に向け、学校給食の食材に地元の野菜をできるだけ多く賄えるよう、町内の産直市、法人及び個人農家からの地元産農産物の提供拡大に取り組む必要がある。
- ・地元産農産物で季節ごとの食材を活用し、栄養バランスや地産地消に取り組んだ給食メニューの提供に引き続き努めている。給食メニューの統一化も検討し、ふるさとの味を子どもたちに今後も届けていく必要があると考える。

平成28年度 地産地消推進状況報告

(2) 木材利用

① 公共建築物での町産材利用

新築の公共建築物 3施設のうち 3施設において構造材等の一定割合について、県産材・町産材使用を指定し、施設の建設を実施した。

《平成28年度新築の公共施設の木材利用状況》

施設名	延床面積 (㎡)	木材使用量 (m ³)			備 考
		全 体	うち県産材	うち町産材	
町営住宅(布施)	142.00	38.29	25.82	25.82	
町営住宅(中野)	142.00	41.34	32.24	32.24	
口羽地区公衆便所	41.60	11.00	11.00	11.00	特に指定無

② バイオマス活用に向けた木材利用

平成28年度も木材のバイオマス活用に向けた取り組みとして、林地残材搬出支援実験事業を引き続き実施し、 9名【個人】で 180 t を搬出した。

(3) 堆肥活用

① 循環型農業の確立を図るため町内産堆肥利用

平成28年度も循環型農業支援事業に向けた取り組みとして、町内産堆肥の購入費用の一部を助成し、有機農業を推進し、 2,408 t、 2,269千円を助成。また、飼料用稲作付圃場への堆肥散布により、地域で産出される牛糞堆肥を地域内の圃場へ還元した。飼料用稲作付面積は71ha、 1,415 t の堆肥を散布した。

平成28年度 地産地消推進状況報告

Ⅱ 活動状況

1. 地産地消推進本部

(1) 地産地消推進本部(庁議)

開催日	内 容
9月1日	・地産地消推進に関する状況の取りまとめ及び公表について確認 平成27年度の状況の確認

2. 地産地消推進協議会

(1) 専門部会

① 学校給食部会

開催日	会議名等	内 容	関係者
7月 5日	第1回部会	試食会における意見反映について 東西共通メニューの推進について 地産地消の推進について 異物混入の減と食中毒未然防止について	学校教育課 学校給食会
12月12日	第2回部会	来年度予算について 学校給食設備衛生管理について 意見交換	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
12月21日	第3回部会	今年度実績について	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
1月31日	第4回部会	代替調理員等の手配について	学校教育課 学校給食会 栄養教諭

平成28年度 地産地消推進状況報告

② 木材利用部会

開催日	会議名等	内 容
8月 25日	第1回 町産材利用促進協議会 【全体会】	新規会員の紹介 平成27年度邑南町産材利用促進協議会決算報告 平成28年度邑南町産材利用促進協議会予算案 ウッドスタート宣言について報告 部会方式による検討及び報告 流通部会・利用拡大部会
9月25日	しまねWOOD フェア2016	県内の木材関係業者の展示会・品評会・意見交換会 日高林産・増田住建・洲濱林業・石見林業 各々出店 パネルディスカッション 『地域に根ざしたエコロジカルな木の家』
3月23日	第2回 町産材利用促進協議会 【全体会】	木育の取り組みについて 部会方式による検討及び報告 流通部会・利用拡大部会